



Title	新しいスーパーコンピュータ特集号 発行にあたって
Author(s)	松田, 治和
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1992, 87, p. 1-1
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/65989">https://hdl.handle.net/11094/65989</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 新しいスーパーコンピュータ特集号 発行にあたって

センター長 松田 治 和

日米貿易摩擦を始め、諸般の事情により遅れていたスーパーコンピュータの更新がようやく行なわれる運びとなり、来年の2月には新しいスーパーコンピュータのSX-3/14Rが導入されます。利用者の皆様方におかれましても、首を長くして待ち望んでおられたのではないかとお察ししております。

新しく導入するスーパーコンピュータは、6.4GFLOPSの処理能力を持ち、主記憶1Gバイト、拡張記憶2Gバイト、補助記憶装置102GバイトとこれまでのSX-2Nをはるかにしのぐ能力を持つもので、これまでどおりACOSのバックエンドとして利用できることはもちろんのこと、OSとしてUNIXを搭載し、ネットワークを通じて研究室のワークステーションやパソコンから使いやすいものになるはずです。また、単に高速計算ばかりでなく、計算した結果を可視化するための装置やネットワークを備えております。計算結果の可視化という分野はまだ日本では目新しく、センターではハードウェアばかりでなく、ソフトウェアや研究開発の面でもこの分野の研究をバックアップしていく所存です。

今回の特集は、このスーパーコンピュータの特色をまず皆様に知っていただくということを旨として企画されました。より詳しい利用法等は今後センターのニュース、速報等で案内していく予定ですのでご留意下さい。

センターにとってこれからの数年はスーパーコンピュータの更新に始まり、汎用コンピュータの更新、学内ネットワークの導入と大変重要な時期を迎えます。また、廻りを見渡してみると地域ネットワークの拡充も計画されており、センターを取り巻く周辺の事情も目まぐるしく変化していきます。これらの変化をとらえ、皆様方にとってより便利なセンターに近付くよう今後も努力していく所存ですので、今後ともよろしくお願い致します。